

そら 空 Navi

お手持ちの航空写真から立体映像を作成
空から眺める自由な視点で・もっと分かりやすく

2次元から

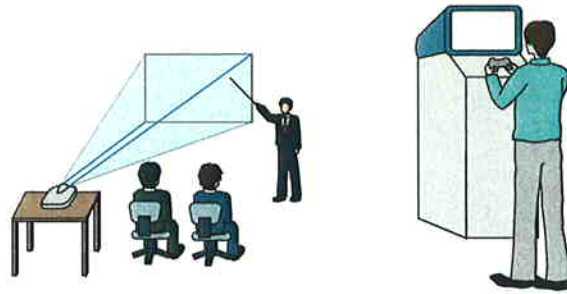


3次元へ



株式会社ダイム技術サービス

様々な利用シーン

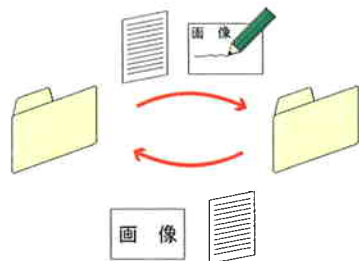


観光スポット案内・事業紹介・施設概要説明・災害シミュレーションGIS情報の立体表示などアイデアしだいで様々な用途に利用可能

「空Navi」の五つの特徴

- ・ お手持ちの航空写真又は平面画像データと、デジタル標高データ（市販の50mメッシュ、又は10mメッシュ）を使用者が独自で組み合わせることが可能。
- ・ 使用者が立体映像化したい地域の3次元立体写真映像を通常のパソコン（Windows XP対応）で作成可能。
- ・ 航空写真に書き込みをすることにより独自の映像作成が可能。
- ・ 上空の好きな位置（任意視点）から自由に見ることが可能。
- ・ ゲームコントローラを使えば操作は簡単。

カスタマイズ性



画像データやGISデータ設定ファイルの入れ替えで日本全国どこでも描画可能。また画像を加工することによりランドマークや道路・鉄道等の表示も可能

作業の効率化



写真と地図情報を使用して、描画することにより、CGアニメーションに比べて立体画像の作成が容易となり作業の効率化経費削減に効果的

通常のPCで使用可能



特別に高性能パソコンを導入する必要もなく一般家庭やオフィスで使用している通常のパソコンで使用可能

簡単な操作性と自由な視点



ゲームコントローラを使用して描画範囲を自由に移動でき、任意視点からのスムーズな映像描画が可能

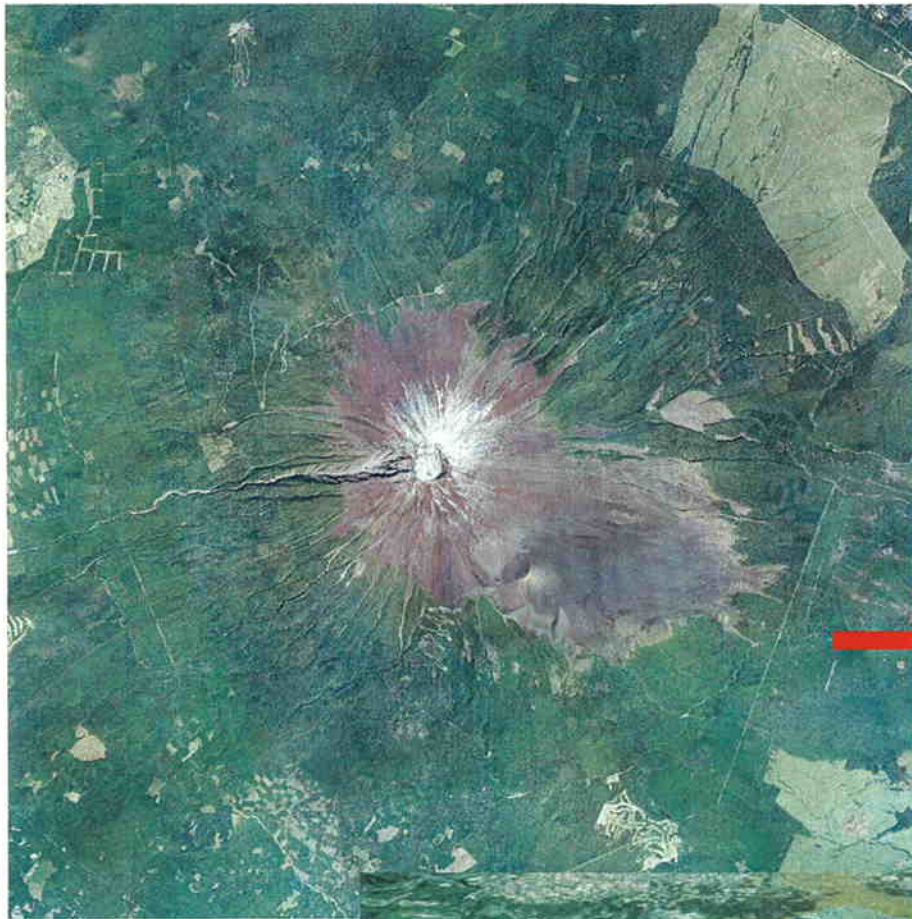
使用者別活用方法一覧

使用者	活用方法
コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> ・業務成果等のプレゼンテーション用（業務概要説明） ・業務成果の一部として、計画完成予想図の地元説明資料等、施設配置計画説明資料としての提案（プロポにおける業務成果の説明資料付加価値の向上） ・各種面的広がりを考慮した解析結果（洪水、津波、地震、溶岩）の表示（解析動画の導入） ・洪水、津波解析プログラムの立体映像表示（解析動画の導入） ・環境調査結果の地域立体地形表現資料として利用 ・洪水、市外防止施設設計における効果説明ツール（解析動画の導入）
ゼネコン	<ul style="list-style-type: none"> ・工事概要説明資料（プレゼン、常設展示用） ・工事イメージアップ資料（工事内容・周辺地域紹介）
自治体	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体独自の航空写真の活用（写真撮影委託先に本ソフトを提供し、地域の上空映像が閲覧可能な成果を提出させる） ・上記映像を活用した自治体防災マップへの展開（3Dハザードマップ）GISデータの3次元表示化
観光協会	各地区独自の立体観光マップの作成 写真・標高合成までは請け負う
大学・研究機関	<ul style="list-style-type: none"> ・各種面的広がりを考慮した解析結果の表示と結果の確認ソフトとして利用（解析動画の導入） ・広域地域全体を俯瞰した映像表現 ・各種2次元分布表示情報の3次元表示化
工事事務所 建設事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・管内事業計画図作成時の立体化視化資料の作成（事業計画概要図作成委託業者へのソフトの貸与） ・管内航空写真撮影時の立体映像成果の作成（写真撮影委託業者へのソフトの貸与） ・管内事業施設一覧、配置計画一覧の閲覧資料（流域施設一覧作成業者に作成を委託、ソフトは貸与） ・用地買収地元説明ツールとして活用可能（事業計画図と用地買収範囲図を写真と重ねて表示し、地元住民の視点で見せ、説明することが可能、図面作成業者にソフトを貸与し、説明資料の作成をあわせて委託）

バージョン別価格一覧

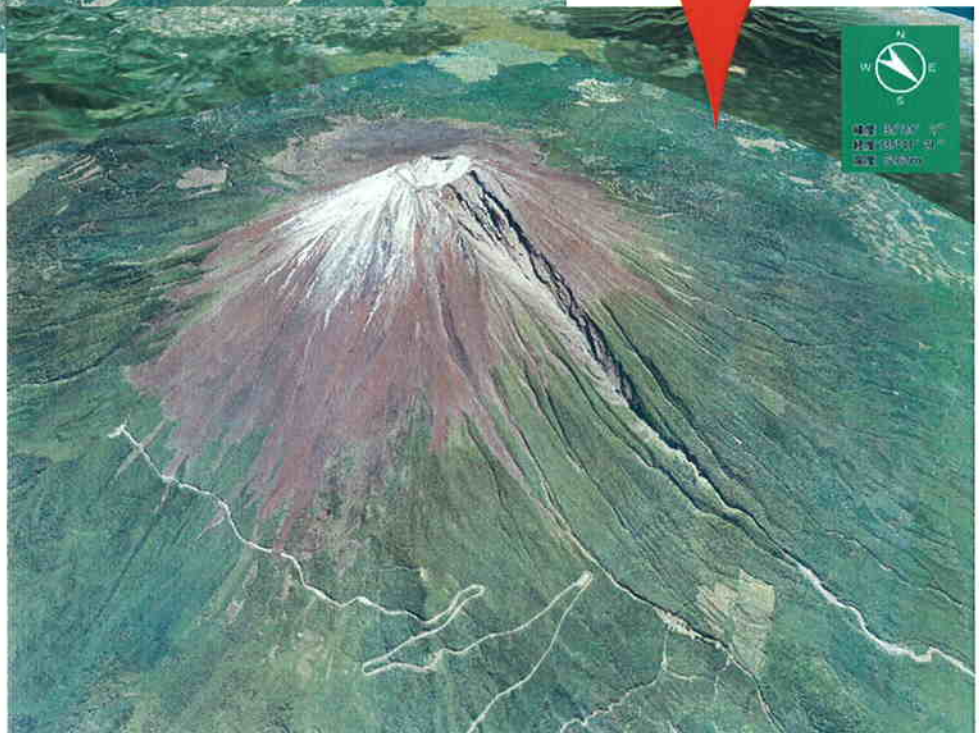
バージョン名称	価格（円）	ランドマーク表示機能
ベーシック	98,000円	ランドマーク表示なし
スタンダード	149,000円	ランドマークの位置・名称を表示可能
カスタム	298,000円	ランドマークの写真・文字情報を表示可能

画像立体化表示例



2次元
JPEG画像

3次元化



空Navi
3次元画像



DAIME

株式会社ダイム技術サービス

〒470-0356 愛知県豊田市八草町 1251-2

TEL: 0565-48-5131 URL: <http://www.daime.co.jp>

FAX: 0565-43-3810 E-mail: info@daime.co.jp

ソラ

「空 Navi」 (空ナビ) 各種バージョン

名 称	価格 (円)	ランドマーク表示機能
ベーシック	98,000 円	利用者が航空写真に直接書き込みます。 航空写真に直接線分やランドマーク等の位置と名称を記入し、それを映像として映し出すことができます。(記号・文字等の記入は、例えばフォトショップ等のソフトを用いて行えます。) 視野の向きによっては文字が逆さまのままに表示されます。(直接写真に文字を書き込む為)
スタンダード	149,000 円	境界線等の線分は直接写真に書き込めますが、ランドマークの表示・非表示選択、表示の視点標高設定機能と表示した文字の向きを常に視点に向かって正面となるように回転移動する形で表示できます。
カスタム	298,000 円	スタンダード機能に加えて、ランドマークの種別設定と各ランドマークに関するより詳しい情報 (写真と文書等) の窓枠表示機能の設定が可能です。

立体航空写真の表示機能、視点移動に関する操作性は3タイプともすべて同じ性能です。



「空 Navi」 ベーシック 画面表示例



「空 Navi」スタンダード
画面表示例
ランドマーク表示



「空 Navi」カスタム
画面表示例
ランドマーク情報
ジャンル選択
(説明文と写真)

「空 Navi」はこんなことができます。

1. 航空写真データとデジタル標高データを組み合わせてパソコン画面上で立体写真映像が作成できます。
2. 自分の見たい上空の視点から立体写真映像を見ることができます。
3. 上空での視点の移動は、キーボード以外にゲーム用コントローラーでの操作も可能となり、操作性に優れています。
4. 複数枚の写真とデジタル標高を貼り合わせることで広範囲の立体写真映像の表示が可能です。
5. 立体写真映像の視点移動の操作性（画面の移動操作性速度）は広範囲な映像状態（200～300Mb のデータ）でもスムーズに行えます。（最近の画像処理機能のあるパソコン上では問題なく稼働）
6. 使用する航空写真データに直接文字、線、絵、着色等の処理や書き込みを行うことで、オリジナルの立体写真映像が作成できます。（フォトショップ等を利用）
7. オプション機能（上位バージョン）・別途機能として以下のを有しています。
 - ① ランドマークポイントとその名称について表示・非表示の選択を行う。（スタンダードバージョン）
 - ② ランドマーク情報として写真と文書情報を画面上（吹き出し形式）で表示する。（カスタムバージョン）
 - ③ 立体写真映像内での流体移動、ガス・煙移動等の表示も可能（各種ハザードマップの立体映像表示）：カスタムバージョンをベースとした個別プログラムの作成作業により可能。